

西条市の学校規模等適正化に向けた検討状況と今後の予定について

①西条市学校適正規模・適正配置等審議会等スケジュール

	審 議 会 開 催 概 要		備 考
6月	6/25(火) 14:30～ 第1回審議会	・会長等選任 ・【諮問】 ・西条市の現状や今後の推移等について	
7月	7/22(月) 9:30～ 第2回審議会	・学校適正規模・適正配置等に係る検討方向性について 望ましい学校規模(学級数・生徒数) 望ましい適正配置(通学距離) 等	
8月	8/7(水) 9:30～ 第3回審議会	・学校適正規模・適正配置基本方針(案)について ・学校規模等適正化に向けた対応策について	8/27(火) 第2回総合教育会議
9月	9/24(火) 14:30～ 第4回審議会		
10月	10/28(月) 14:30～ 第5回審議会		
11月	11/21(木) 14:30～ 第6回審議会		
12月	12/23(月) 14:30～ 第7回審議会		会議終了後、会長から教育長に 答申書を手交予定
1月			
2月			2/18(火) 第3回総合教育会議
	(仮称)西条市立小中学校適正規模・適正配置基本計画(案)を作成		
3月	パブリックコメント 3月～4月		

②学校適正規模・適正配置基本方針（案）

①望ましい学校規模		
区分	学級数	備考
小学校	1 学年 2 学級以上（1 2 学級以上）	アンケート結果（文科省標準も同様）
中学校	1 学年 4 学級以上（1 2 学級以上）	アンケート結果（文科省標準も同様）

②維持すべき学級規模（1 学年 1 学級時）		
区分	1 学級当たりの児童・生徒数	備 考
小学校	2 5 人程度（5,114人÷217学級＝23.6人）	アンケート結果※市内における 平均的な学校規模を維持する。
中学校	3 5 人程度（2,644人÷78学級＝33.9人）	

③望ましい適正配置の基準（通学距離）			
区分	通学距離	通学時間（交通機関を利用）	備考
小学校	概ね 4 km以内	概ね 1 時間以内（文科省標準も同様）	現状：概ね3km以内
中学校	概ね 6 km以内	概ね 1 時間以内（文科省標準も同様）	現状：概ね5km以内

④学校規模適正化優先事項	
1.小学校	
内 容	備考
ア．過小規模校の解消（＝複式学級の解消、1学級20人規模確保）	今後10年の計画
イ．1 学年 1 学級（1学級 2 5 人程度確保）	適正の範疇
ウ．1 学年 2 学級以上（学級替えができる規模）	望ましい学校規模

ウとしながらも、対象校の数を考慮すると一度の再編は無理が生じるため、イの学級内で複数のグループ編成が可能になる規模を適正規模の範疇とし、まずアを目指して取り組む。

2.中学校	
内 容	備考
ア．1 学年 2 学級以上（全学年クラス替えできる）	今後10年の計画
イ．1 学年 3 学級以上（専科の教員が配置できる）	適正の範疇
ウ．1 学年 4 学級以上（1 2 学級以上）	望ましい学校規模

ウとしながらも、対象校の数を考慮すると一度の再編は無理が生じるため、イの専科の教員が配置できる（1 学年 3 学級） 規模を適正規模の範疇とし、まずアを目指して取り組む。

※ただし、すべてのアンケート対象者による回答の結果で 約 3 割の方が児童・生徒が減少しても今の学校配置が望ましいと回答していることから、小規模校をすべて廃止するのではなく、小規模校のデメリットをできるだけ解消しつつ、多様な学校の在り方を検討する。